

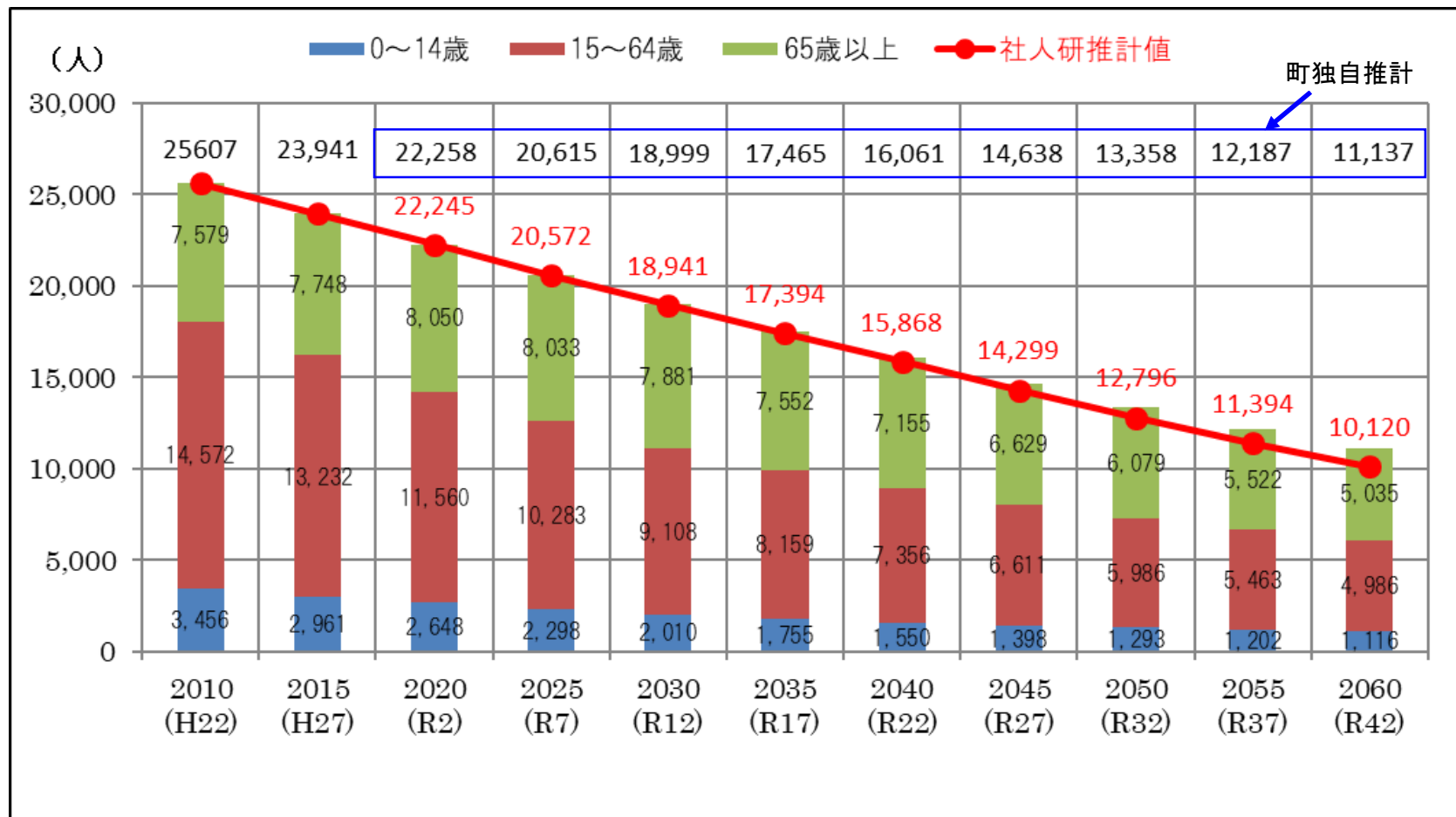
白石町における町民協働の現状について



白石町 町民協働推進会議

白石町人口ビジョン

白石町人口ビジョンにおける年齢3区分別の推移



白石町の出生数

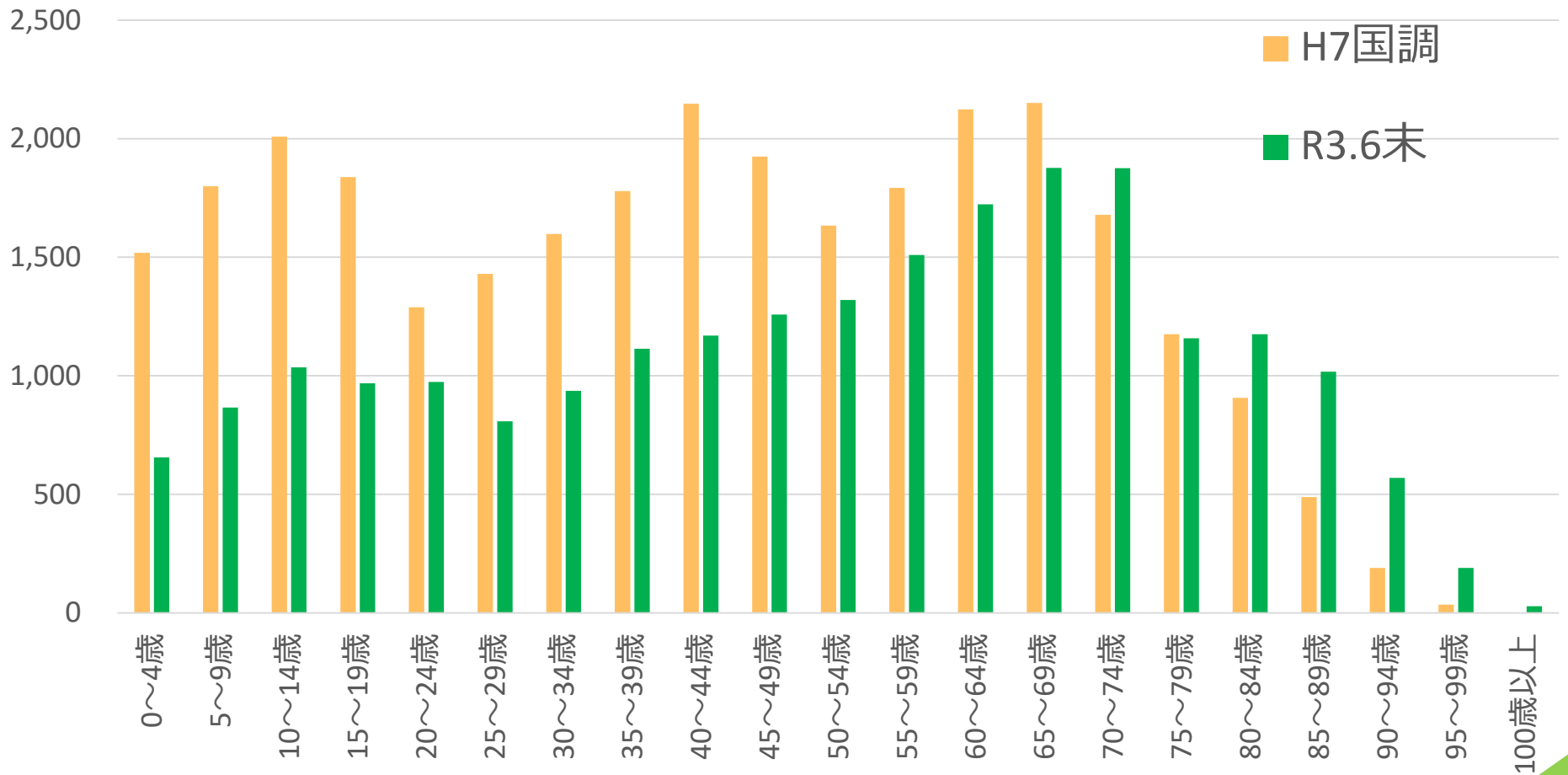
R3.4.2～R4.4.1生

誕生月で計上

	4月生まれ		5月生まれ		6月生まれ		7月生まれ		8月生まれ		9月生まれ		10月生まれ		11月生まれ		12月生まれ		1月生まれ		2月生まれ		3月生まれ		計			
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
須古小学校	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	4	5	白石地域	49
	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	3	0	2	0	0	0	9											
六角小学校	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	0	0	8	5	白石地域	49
	3	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	1	1	1	3	0	13											
白石小学校	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	2	0	3	1	0	1	2	1	7	12	白石地域	49
	0	0	0	0	4	0	0	0	2	3	0	2	4	1	3	19												
北明小学校	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	4	4	白石地域	49
	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0	1	0	1	0	8										
福富小学校	2	2	3	3	1	1	1	3	2	4	0	1	0	0	2	0	0	2	0	2	1	2	0	0	12	20	福富地域	32
	4	6	2	4	6	1	0	2	2	2	2	3	0	32														
有明東小学校	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	1	0	0	0	1	2	0	1	1	2	0	8	5	有明地域	38
	0	0	0	0	1	1	3	1	0	1	2	2	2	13														
有明西小学校	1	1	0	0	0	0	1	2	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8	4	有明地域	38
	2	0	0	0	3	1	2	2	0	0	2	0	0	12														
有明南小学校	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3	10	有明地域	38
	1	1	1	1	2	1	3	2	0	1	0	0	13															
計	12	8	11	9	10	14	11	8	7	14	10	5	119															

白石町の年齢別人口比較

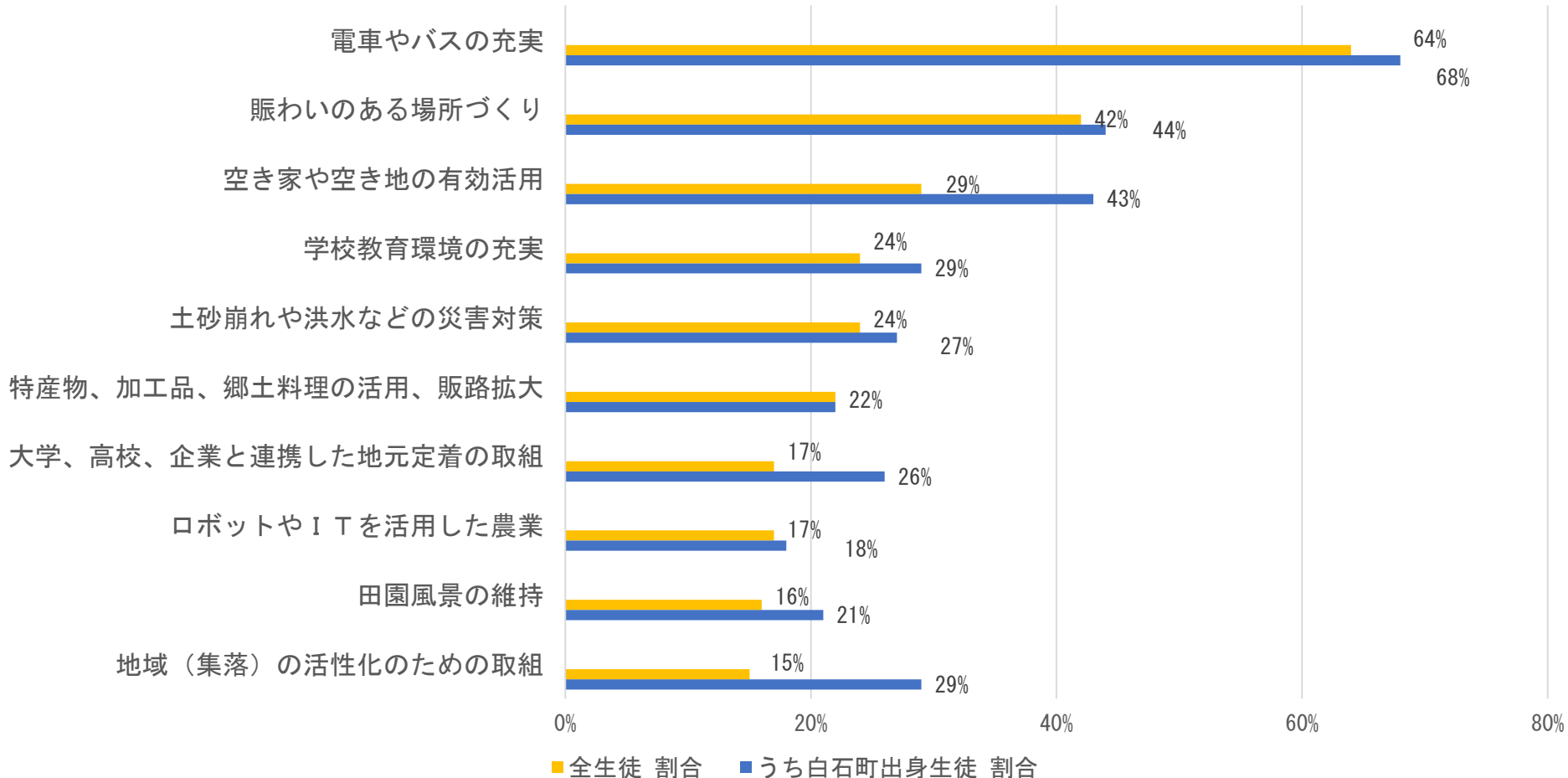
H7 - R3の比較



高校生アンケート

白石高校普通科、佐賀農業高校の生徒704人に実施（R2.11）

これから白石町で、「やった方がいい！ やってほしい！！」と思うものに○をつけてください（複数回答可、上位10位のみ抜粋）。

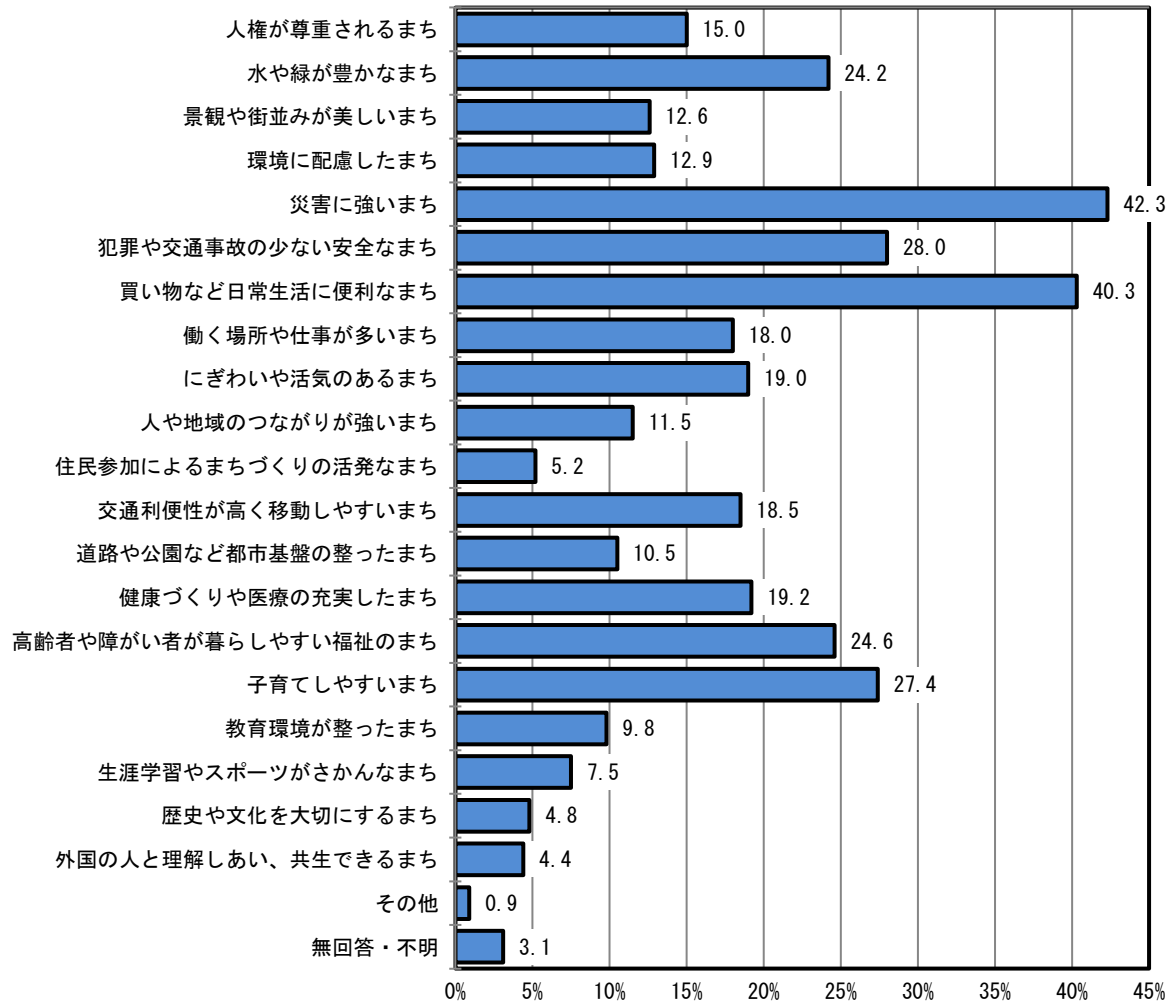


町民アンケート

18歳以上の町民2,000人に実施（R3.5）有効回答票数879

あなたは、これからの白石町がどのような「まち」であってほしいと思いますか。

N=879



地域で今起きていること 須古WSより

- 冠水、土砂災害が心配、怖い
- 山に手が入らず荒れている
- 高齢者の交通手段問題
- 一人暮らしの高齢者が多い
- 地域の伝統文化の継承が困難
- 空き家が多くなった
- 消防団になる人がいない
- 役が何回も回ってくる
- 人口が減っている、人がいない
- 地域内の交流が減っている
- 地域に子どもがいない、見かけない など



目指す地域の姿

須古WSより

□ 日頃から地域のコミュニケーションが取れている

□ 年齢や性別、新旧住民の隔てなく交流ができています

□ 地域の声を聞く場がある、発言できる場がある

□ 次世代へ伝統文化や行事を継承できている

□ カフェやマルシェなど、ふれあう場がある

□ 子供や高齢者が安心して暮らせるまちになっている

□ 地域内の課題を住民同士で共有できている

□ 地域活動に住民の参加や協力が得られる

□ これからも住み続けたい、住みたいと思える地域になっている

□ 災害時の避難体制ができています

□ 地域資源を活かした取り組みが活発である

□ 働く場所（企業）がある

目指す将来像

概ね小学校区内の各種団体や住民が「地域づくり協議会」というネットワークで連携し、地域課題の解決や地域の強みを生かした活性化につながる取り組みを行い、参加と協働で築く町民主体のまちを目指します。

地域づくり協議会



個人や集落単位だけでは
解決できないことも

困りごとをみんなで共有
し地域全体のこととして
考えていくと

いつまでも住み続け
たい地域がずっと続
いていく



緩やかなネットワーク

区長会	自治公民館長会	小学校	P T A	保育園	民生児童委員
商工会	生産組合	スポーツ推進委員	老人会	青年部	女性部
自主防災組織	コミュニティスクール	社会福祉協議会	地域づくり団体		
浮立保存会	健康体操サロン	地域住民	子育てサークル	農地・水	

みんなで作る
『地域づくり協議会』
が、はじまります



地域づくり協議会は、地域のみんなが
参加してつくる協議会です

町民協働のまちづくりとして、みんなで、地域の未来と暮らしを考え、「対話」と「活動」で暮らしの支え合いをつくりだしていきます

「協働」とは、同じ目的のために、協力して働くことです。社会情勢や町民のライフスタイル、ニーズが変化していく中、役場だけでなく、地域住民や様々な団体等が共に考え、共に活動していただくことです。

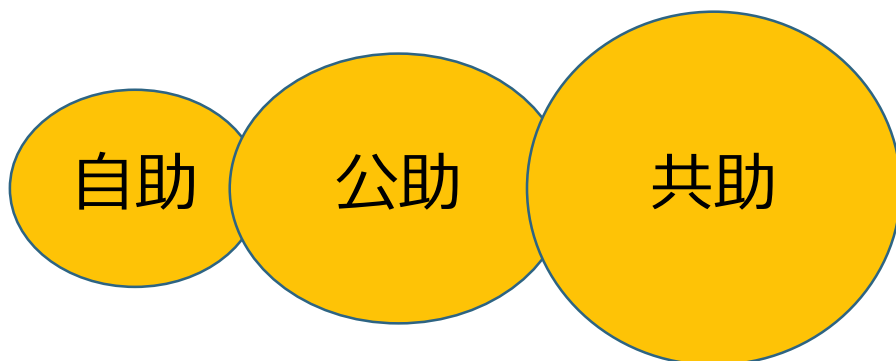
地域づくり協議会とは

・地域の生活や暮らしを守るため、区域内の各種団体や地域住民で構成され、住民の総意により定めた指針や計画に基づき、地域課題の解決や、地域活性化に向けた取り組みを持続的に実践する組織です。

〈活動の例〉送迎サービス、声かけ・見守り、高齢者交流サービス

特産品の生産・地域住民の活躍の場づくり、空家や里山の維持・管理 など

- ・協議会の形や活動内容に決まりはありません。地域のみんなで話し合いながら作り上げていきます。
- ・協議会が設立されたからといって、自治会など既存の団体がなくなるわけではありません。
- ・協議会は行政の下部組織ではありません。



地域づくり協議会ができるまで

地域で話し合おう！

地域づくり協議会設立準備委員会

(地域内各団体の代表などが、地域の課題や解決策、地域活性化などを話し合う場)

ワークショップ

(地域内の住民が、地域の課題や解決策、地域活性化などを話し合う場)

地域づくり計画

(地域内の住民の話し合いの結果、決まった地域の活動計画)

地域で活動しよう！

地域づくり協議会 (地域づくり計画のメニューを実践)

活動交付金

● 毎年の交付金

- ・ 人口割 人口数×100円
- ・ 世帯割 世帯数×100円

2300人、700世帯の地区の場合30万円

● 1回のみ交付（モデル地区加算）

- ・ R元年度モデル地区 20万円
- ・ R2年度モデル地区 15万円
- ・ R3年度モデル地区 10万円